



## 【研修の概要】

○研修名 セミナー：《議員の資質向上と政務活動費活用策》

講師：三重県地方自治研究センター上席研究員 高 沖 秀 宣 氏

○日時：令和 2年 7月22日（水）13：15～16：15

○場所：松江市 島根県民会館 305号室

○主催：自治体議会研究所

本セミナーは自治体議会研究所が主催する議員・議会職員の為の研修で、講師は三重県地方自治研究センター上席研究員 高沖秀宜先生の講義です。

### 第一講 議員の資質向上

最初にコロナウィルス感染拡大で講義も三密を避け、感染予防対策をして開催した。参加者の皆様も消毒やマスク、間隔をとって着席をお願いするとの注意があった。

#### I. 議会の役割・機能

- 憲法93条に議事機関として設置するとある。つまり審議し、熟議する機関である。合議制の住民代表機関であるから多様な「民意」の反映が求められる。
- 議決機関としての議会の権能は、地方自治法96条第1項の議決権である。この議決によって自治体の意思が決定される。
- 長その他の執行機関に対する監視機能を果たすことが求められる。  
憲法上の「二元代表制」
- 議事機関としての審議・議決・議案提出通じ政策形成機能を担う。  
地方分権が進み、議会の政策形成機能の一層の発揮が求められる。

#### II. 議員の役割・資質

- 議員の役割…住民の「代表」についての明確な規定はないが、議会基本条例で規定している場合が多い。
- 議員力…市民の立場から様々な問題点や課題を解決するための能力（審議、監視、政策形成、政策立案など）
- 議会力…議会として市民の負託と信頼に応える意思決定機関としての能力（執行機関に対する監視機能、政策形成機能、政策立案機能）
- 議員の資質…特定の分野に関する高い専門的知見、地域課題を的確に把握政策提言、政策立案、議会での意見集約、合意を得るための調整能力。  
議員の専門性を高めるための研修を絶えず行う事が必要。

### III. 「二元代表制」と「議会改革」

#### (1) 「二元代表制」について

国と違い与党・野党の関係は生じない。国会は機関協調主義で地方自治は機関競争（対立）主義だ。議会は首長の追認機関ではなく、立場や役割が異なり、これこそ二元代表制の意義である。

では、二元代表制は機能しているか？首長には強い権限を認めているが、議会の権限は限定的である。

自治体議会は首長優位のシステムに、二元代表制の立場から戦略を持って対抗していかなければならない。…議会として一丸となり意思表示。

これまでの「監視型」から「政策提案型」の議会に。

#### (2) 「議会改革」について

- ◇ 議会の役割を十分に発揮する事…議会力の強化
- ◇ 一人の意見は、議会の意見ではない。
- ◇ 議会の数だけ議会改革はある。
- ◇ 定数削減・議員報酬減額は議会改革ではない…行革の考え方を持たせない。
- ◇ 議会改革は二元代表制の実質化
- ◇ 改革度の基準として3つの柱（早稲田マニフェスト研究所）
  - ① 情報共有 ② 住民参加 ③ 議会機能強化

## 第二講 政務活動費活用策

### I. 政務活動費とは何か

地方自治法の規定（第100条）によると「議員の調査研究その他の活動に資するため…」とあり、判例においても、その他は調査研究に付随する活動との見解である。つまり議会の議員の活動に含まないもの（政党活動、選挙活動、後援会活動、詩人としての活動）は対象にすることができない。使途の透明性の確保は言うまでもない。

### II. 政務活動費の適正な運用

- ① 使うことが目的ではない、何のために使うか
- ② 住民福祉の増進のため、どのような議員活動を行うべきか
- ③ 実費弁済を旨とする
- ④ 命令権者から行くのではない、議員が自発的に行うもの
- ⑤ 概算払いの預かり金である
- ⑥ 収支報告書と成果報告書を住民に示す
- ⑦ 議員活動に政務活動をどのように活用したか実績を示す

### III. 政務活動費と政策立案

政務活動費を使い調査研究し政策を練り上げ、条例を提案する。

政策立案は課題を解決するための政策をまとめること。

《調査の視点》

- ① 何が問題か？
- ② 政策を開発し実施することで何か利益か？
- ③ どのようなアプローチをする必要？
- ④ そのアプローチは有効か？

### IV. 政務活動費を巡る問題点

- ① 政務活動費を減額し、議員報酬を増額した議会がある。議員報酬から政務活動費を出すべきだとの意見か。
- ② 政務活動費の使用については議員の在り方や議会の在り方が厳しく問われていると認識すべき。
- ③ 第二の報酬ではなく政策立案・提言機能を発揮するべく使途を限定すべき
- ④ 最近の不適切な事例はほとんどが事務局で事前チェック可能だ



#### 【所 感】

議員の資質向上と政務活動費活用策との研修だが、議会活動を行う上での何たるかを教示していただいた。

議会改革を進める事は、二元代表制の究極で、議会の本来の権能を発揮し、地方自治法の住民福祉の向上に寄与することを深く受け止めた。

最後に参加自治体議会の議会改革度ランキングから政務活動費の使用状況を示され、浜田市議会の先進性が評価された。

今回コロナ感染症予防で、参加者を限定した研修だったが、有意義な研修となった。